

## 施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。 世田谷で活動する市民活動団体のため、打合せや作業スペース、プリンタや印刷機などを備えています。	
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認下さい。(中面も参照して下さい)	

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
- 5Fには授乳室、3Fの車いす対応トイレにはオストメイト用設備を備えています。

施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

## アクセス



東急世田谷線 三軒茶屋駅 直結 | 東急・小田急バス 「三軒茶屋」停留所そば | 東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三軒茶屋 徒歩5分

## お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房  
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー  
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>  
twitter @setagaya\_ldc  
facebook 生活工房

特集ページがリニューアル!

ボクたちの  
レポートも  
あがってるよ!



「もしも」のとき、あなたは「いつも」一緒に暮らしているペットを、守ることができますか?

《同行避難》、という言葉があります。非常時に際し、飼っているペットと一緒に避難場所に逃げることを指し、行政としては同行避難を推奨しています。しかしそこには、ペットと飼い主にとってさまざまな問題が横たわっています。

「キャリアに入れてくれるかな?」「持っていかなければならないものは?」「避難所では、別々に過ごすの?」「ペットのための備蓄やケージはあるの?」「動物を嫌がる人もいるよね?」——そもそも、本当に、「いっしょに逃げていいのかな?」

本展は、「もしも」の時にペットを守るため、そしてペットと飼い主とまわりの人びととの間でどんな問題が起こるのかりアルに想定し、ふだんからどんなことができるか、来場者とともに考えることを目的に開催。災害時のシミュレーションをイラストレーションで展開し、そこから見えてくる、その時に必要なモノ・コト・キモチを考えます。あわせて、クリエイターによるペットと防災をテーマにしたグッズの提案や、自治体・地域の取り組みなども紹介します。

動物と暮らしている人も、暮らしていない人も、いっしょに考える展示会です。

PICK UP  
1



いっしょに、  
生き抜こう。

絵: 七字由布

## EXHIBITION

※詳細は中面をご覧ください

いぬと、ねこと、わたしの防災  
いっしょに逃げてもいいのかな?展

4.23(土) → 5.22(日) 9:00~20:00 入場無料 会場: 生活工房ギャラリー

PICK UP

2



第12回 DAYS 国際フォトジャーナリズム大賞3位「ネパール大地震」photo by ダニエル・ペレフラク

TVや新聞では伝えきれない現実があります。

写真報道誌『DAYS JAPAN』では「人間と地球が抱える問題を鋭く伝えるフォトジャーナリズム作品」を主題に「DAYS 国際フォトジャーナリズム大賞」を設けています。

生活工房では今年も受賞作品の写真展を開催します。

これまでも写真展では、世界各地で立ち上がった市民たちの闘い、未だに解決されずにいる児童労働や難民の問題、自然環境破壊の現状など、この瞬間にも世界で起きている様々な問題を取材したフォトジャーナリストのコメントとともに紹介してきました。

国内外のフォトジャーナリストが撮影した世界の紛れもない現実

は、同じ時代に生きている私たちに向けた、進むべき未来についての問いかけでもあります。

またトークイベントでは、死と隣り合わせの現場に立ち、世界の様々な問題について写真を通じて伝え続けている広河隆一氏(フォトジャーナリスト/『DAYS JAPAN』発行人)のお話も伺う予定です。

世界に広がる厳しい現状に対して、私たちは何を考えて、何をすべきでしょうか?

その解答は簡単に見いだせないとしても、写真展を通じて、世界、そして日本が直面している問題と向き合い、一歩でも前に踏み出すきっかけになることを願います。

## EXHIBITION

※詳細は中面をご覧ください

DAYS JAPAN 写真展2016 地球の上に生きる  
世界の未来をつくるために

5.28(土) → 6.19(日) 月曜休み 11:00~19:00 (最終日は17:00まで) 入場無料  
会場: 生活工房ギャラリー/ワークショップルーム B

2016  
イベントガイド



4  
April

5  
May



みる×しる×つくる=暮らしがかわる。

6  
June



## MADE IN OCCUPIED JAPAN 1947-1952

海を渡った陶磁器展

3.26(土) → 4.17(日)  
9:00～20:00 入場無料 会場：生活工房ギャラリー



第二次世界大戦後、連合国の占領下にあった日本。民間貿易が再開された昭和22年から27年にかけての5年間、輸出品には「Made in Occupied Japan (占領下の日本製)」の刻印が義務づけられました。米国やカナダに輸出された、復興のエネルギーを感じる陶磁器約200点を里帰り展示し、日本のものづくりから戦後70年を見つめます。

トークイベント「海を渡った陶磁器と戦後70年」

4.10(日) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

戦後、輸出された日本の製品は、米国の暮らしの中でどのように使われ、愛されてきたのか、ものづくりがつかない縁を辿ります。

講師 田中荘子(米国オキュパイド・ジャパンクラブ代表)  
参加費 300円/50名(先着) 申込 電話かメールにて

## 世田谷アートフリマ vol.25

4.23(土) | 24(日) 11:00～17:00  
会場：セミナールームA・B  
ワークショップルームA・B  
市民活動支援コーナー



アートフリマ公式HP  
<http://artfleama.net/>  
※出展者募集は終了しています。

ワークショップ ② 簡単☆折り豆本を作ろう!

11:00～17:00(途中休憩13:00～14:00)  
3cmほどの小さな本を作ります。ページを蛇腹折りにして作る方式で、どなたでもカンタンに楽しんでいただけます。

講師 九十九耕一 対象 小学1年生以上  
参加費 300円/各日20名程度(先着)

③ かわいい☆コースターを作ろう!

11:00～17:00(途中休憩あり)  
四角い紙に丸・三角・四角の模様をたくさん描いてオリジナルデザインのコースターを作ります。

講師 池浦順子 対象 小学1年生以上  
参加費 300円/各日20名程度(先着)

ワークショップ

4.23(土) | 24(日)

①～③すべて申込不要、当日直接会場へ

① 幸運の招き猫☆  
オブジェを作ろう!

① 12:00～13:00 ② 14:00～15:00  
③ 16:00～17:00

オープンで焼いて仕上げる粘土を使って、幸運を招くかわいいブチ柄の招き猫を作ります。

講師 コヤナギアイコ 対象 小学4年生以上  
参加費 500円/各回3名程度(先着)

## いぬと、ねこと、わたしの防災 いっしょに逃げてもいいのかな?展

4.23(土) → 5.22(日) 9:00～20:00 入場無料  
会場：生活工房ギャラリー

「もしも」のとき、あなたは「いつも」一緒に暮らしているペットを守る、ことができますか? さまざまな角度から、その時に必要なモノ・コト・キモチを考えます。動物と暮らしている人も、暮らしていない人も、いっしょに考える展覧会です。



絵：七字由布

企画制作 Lucy+K、LEONIMAL BOSAI  
協力 NPO法人 ANICE  
参加作家 設計事務所 ima、山本和豊(dessence)、七字由布ほか

トークセッション「もしものために、必要なもの」

5.7(土) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

ペットと防災についてさまざまな実践とともに研究を続けている平井潤子先生と、本展参加クリエイターが、非常時に必要なものについて考え、語り合います。

トーク 平井潤子(NPO法人ANICE) × 本展参加クリエイター  
参加費 無料/50名(先着) 申込 不要・当日直接会場へ



まいごポスター・ワークショップ

5.21(土) 14:00～16:00 会場：ワークショップルームB

被災地で紙の調達や写真の出力などをするのはとても大変です。あらかじめ迷子ポスターを作っておくことは、心構えとしても大切なこと。わかりやすいポスターの作り方をKIGIのお二人に教えていただきます。

講師 KIGI(植原亮輔/渡辺良重) 参加費 500円/20名(抽選)  
申込 5月9日(必着) までに往復ハガキかメールにて

## 先どり! インタースコア・ワークショップ わかるとかわる 「情報編集力」連続講座

6.12(日) | 25(土) | 7.3(日)

14:00～16:30 ※3回完結  
会場：セミナールームA・B(6月12、25日)  
イシス編集学校「本楼(世田谷区赤堤)」(7月3日)

いろんな分野をつなぎ、新しい見方(スコア)や関係を創りだす、共創時代のキーワードが「インタースコア」。社会や仕事や日々の暮らしにどうインタースコアを起こすかワークショップします。新しい思考方法、情報編集を身につけたい学生、主婦、ビジネスマンにおすすめ。

共催 イシス編集学校(HP: <http://es.isis.ne.jp>)  
参加費 5,000円/40名(先着) 申込 電話かメールにて

※詳細は4月中旬にホームページでお知らせします。



本楼(最終日講義会場)

## DAYS JAPAN 写真展2016 地球の上に生きる 世界の未来をつくるために

5.28(土) → 6.19(日) 月曜休み  
11:00～19:00(最終日は17:00まで) 入場無料  
会場：生活工房ギャラリー  
ワークショップルームB

報道写真誌「DAYS JAPAN」主催による【第12回DAYS国際フォトジャーナリズム大賞】受賞作の写真展。世界の厳しい現実を目に向けてください。

共催 (株) デイズジャパン 企画 (株) 世田谷社

※詳細は4月中旬にホームページでお知らせします。



第12回DAYS国際フォトジャーナリズム大賞1位  
「新たな生活を求めて」  
photo by ヤニス・ペラキス/Reuters

## 穴アーカイブ：an-archive

8ミリフィルムを探しています。

かつての町並みや暮らしぶりが記録された映像(8ミリフィルム)を、地域の公共財として公開・活用していくプロジェクト。フィルムをお持ちの方は、ぜひご提供ください。現在、とくに昭和30年代の映像を募集中。選別・デジタル化された映像は、DVDにして提供者に無料でお渡します。



募集期間 7月31日(日)まで ※定員になり次第、受付を終了します。  
企画制作 remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織] 申込 電話かメールにて

せたがやアカカブの会、はじまります

6.5(日) 15:00～16:30 会場：セミナールームA・B

「せたがやアカカブの会」とは、本取り組みで収集した8ミリフィルムをあらためてじっくり観ながら、それぞれの視点から語り合う、小さな集いの場です。映像をきっかけとして紡ぎ出される記憶や想像の断片を、記録として残していきます。一見さん大歓迎。皆様のご参加をお待ちしています。

参加費 無料/15名(先着) 申込 不要・当日直接会場へ

※詳細は5月中旬にホームページでお知らせします。今後も定期開催を予定しています。

## おはなしネットワーク講演会 「まどさんという宇宙 ～104の年輪をもつ人」

6.21(火) 10:30～12:00  
会場：セミナールームA・B

松田素子さんは、詩人のまど・みちおさんの著作に編集者としてかかわって来られました。まど・みちおさんの詩作と絵画、そしてまどさんという人について、お話を伺います。

講師 松本素子(編集者) 協力 世田谷おはなしネットワーク  
参加費 100円/20名(抽選) 申込 6月9日(必着) までに往復ハガキにて



松田素子さん

## 市民活動支援コーナーの日々展2016

6.25(土) → 7.24(日) 9:00～20:00 入場無料  
会場：生活工房ギャラリー

生活工房の「市民活動支援コーナー」には、様々な活動団体が登録しています。その日頃の活動を、写真やパネル、制作した作品などで紹介する展覧会です。

主催 市民活動支援コーナー

## 森・里・海の連環による豊かな海づくり 「レリーフジオラマ」上映会

入場無料  
会場：キャロットタワー2F・八角堂

自然の営みと人の関わりを紹介する映像作品(約5分)を上映します。上映スケジュールや詳細はホームページをご覧ください。



## 朗読講座 豊かなことばの世界

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方を丁寧に指導します。

① 水曜講座(午前/午後) 〈名作を読む〉  
4.6(水) | 13(水) | 20(水) | 5.11(水)  
各回10:30～12:30/13:30～15:30  
講師：岩井正(NHK日本語センター) 作品：堀辰雄著『風立ちぬ』

② 木曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉  
4.7(木) | 14(木) | 5.12(木) | 19(木) 各回13:30～15:30  
講師：秋山隆(NHK日本語センター) 作品：和辻哲郎著『古寺巡礼』

③ 金曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉  
4.8(金) | 15(金) | 5.13(金) | 20(金) 各回13:30～15:30  
講師：金野正人(NHK日本語センター) 作品：夏目漱石著『夢十夜』

会場：セミナールームA  
受講料(4回分)：一般20,500円、アーツカード18,500円/15名(先着)  
問・申込：(一財)NHK放送研修センター  
TEL. 03-3415-7121(受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>



### ワークショップ/セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543  
●往復ハガキ/メール [希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]  
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー 生活工房  
メール：info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)